

第14回 宇都宮ギョウザ VS 浜松ギョウザ

「宇都宮市が浜松市を抜き餃子1位を奪還！」というようなニュースを見たことはありませんか？ニュースによると、2019年の結果は宇都宮市が2018年1位の浜松市を抜いて1位になったようです。皆さんの中にも「宇都宮市と言えばギョウザ」というイメージがあり、宇都宮市に行ったときには、ギョウザを食べるという人もいるかもしれません。

さてここで、「どうやって調べてるんだ？宇都宮市と浜松市が勝手に調べてるのか？」とか、「宇都宮市？栃木県じゃないのか？県庁所在地だとすれば、静岡市なら分かるが浜松市？栃木県でも佐野市の方が佐野ラーメンで有名だから一緒にギョウザを食べてる気がするけど？」とか「前橋市のギョウザは何位ぐらい？」などなど、疑問をもつ人はいませんか？

ギョウザの消費量については、総務省統計局が実施している「家計調査」という統計調査の結果なのです。家庭での消費量が示される場合は、ほとんどが家計調査の結果をもとにしています。例えば、エブリ県民がカミングアウトする某テレビ番組で「〇〇県の××の消費量(購入金額)は、なんと全国で堂々1位なのです！」と紹介されるのは、家計調査の結果が主に使われています。

これらの結果は、統計局のHPに掲載されています。毎年の結果は以下のURLにあります。

<https://www.stat.go.jp/data/kakei/rank/singleyear.html>

こちらは、いかにも「統計表」と言う感じになっています。過去3年分の平均をランキングにしたものが以下に掲載されており、こちらが見やすいと思います。

<https://www.stat.go.jp/data/kakei/5.html>

このランキングから「前橋〇〇」みたいにPRに使えるものはあるでしょうか。

堂々の購入金額2位がありました！「きゅうり」4,246円(全国平均3,303円)です。続いて「ドレッシング」2,639円(同2,211円)です。もう少し見てみましょう。前橋市は意外と暑いからでしょうか。飲料全体が3位で63,196円(同55,590円)、飲料の内訳を見みると「茶飲料」が2位で10,052円(同7,216円)となっています。さらに、「乳酸菌飲料」も2位で7,420円(同4,023円)となっています。

ほかにも見てみると意外な県民性がわかるかもしれません。ちなみに前橋市のギョウザは16位です。

さて、家計調査は全国の都道府県庁所在地及び政令指定都市(以下「県庁所在地等」)の52市に加えて、全国から116市町村を抽出して行われています(なお、抽出された市町村は定期的に見直されています)。さらに、それぞれの県庁所在地等及び抽出された市町村から調査世帯を抽出して行われています。ランキングの対象となるのは県庁所在地等の52市で、群馬県では前橋市だけが対象となります(静岡県については、静岡市と浜松市が対象です)。なお、群馬県では県庁所在地の前橋市のほか、抽出された市町村として安中市、吉岡町が調査対象となっていますが、ランキングの対象とはなっていません。

今回紹介したランキングは、あくまでもトピックス的な一面であり、家計調査は国民生活における家計収支の実態を把握し、国の経済政策・社会政策の立案のための基礎資料を提供することを目的としています。例えば、新型コロナウイルスが家計支出額や支出内容にどんな影響があったのかもわかります。この調査は調査員が各家庭を訪問して協力依頼を行います。その際は、快く引き受けてください。